

高周波誘導加熱真空溶解炉 SVM-10000



高周波誘導加熱真空溶解炉SVM-10000は希少元素を効率的に分離回収するリサイクル技術を開発するために使用する高周波誘導加熱真空溶解炉です。

Arガス圧力を自動で制御し、希望の圧力を一定にしたまま溶解作業が可能です。

増設により高真空排気も可能です。

高周波誘導加熱真空溶解炉 SVM-10000 仕様

- 到達圧力 7.6Pa以下
※常温・無負荷・脱ガス・炉体無挿入時
- 排気速度 7.6Pa以下迄30分以内
※常温・無負荷・脱ガス・炉体無挿入時
- 溶解量 10kg(鉄換算)
- 加熱温度 ~1700℃
- 昇温性能 1500℃迄15分以内(真空時)
- 溶解室径 φ650mm×869mmH SUS304
- 溶解機構 40kW25~50kHz
高周波電源・マッチングボックス
高周波同軸電極・溶解コイル
ルツボ形状:
外径φ214mm×275mmH(カーボン)・・・サイズや材質は御指定可能
- 付帯機構 測温機構:W-Re5-26熱電対/温度計
- 真空排気系 油回転ポンプ:1800L/min[60Hz]
- 真空計 大気圧検知器/連成計(-0.10MPa~0~0.10MPa)/ピラニ真空計
- ユーティリティ 電 気:AC200V三相50kVA
冷 却 水:45L/min以上0.2MPa以上0.2MPa以下25℃以下循環
- 装置寸法 装置本体:(1920)mmW×(1180)mmD×(1900)mmH
制 御 盤:570mmW×1000mmD×1582mmH

